

第1101号 平成27年10月1日号 毎月1日発行
JAびえい・くみあいだより 丘の大地
昭和45年3月5日(第3種郵便物認可)



JAびえい

No.1101
10月号

2015
October

丘の大地

JAびえい・広報誌



“黄金の稲穂”に進む収穫

— 9/17 旭第5/あさひファーム(有)の収穫作業から —

- 美瑛米精米設備2~3
- 農協法改正4~5
- 焦点 (FOCUS)6
- 情報カン8~10

販売力の強化に期待の施設

美瑛米付加価値づくりさらさらの一歩



地方からの経済活性化を押し進める地方創生、そして、これに関連する「6次産業化」の推進が行われるなど、農業の周辺環境が大きく変化しています。

平成30年を目標年とする当JA地域農業振興計画でも、組合員の皆さんの

営農と経済に直結する販売戦略の強化につきましては、マーケティングの推進と併せ、農産物の付加価値づくりを模索してまいります。

上川管内中央部に位置する本町は「主食米の生産地」として良食味米への取り組みを生産者と共同歩調で進

める中、美瑛ブランド米の創設による直接販売においては、既存精米設備では多様化する消費者・実需者の要望を満たすことは難しい経過にありました。本年4月に開催の総代会におきましては、固定資産の取得整備計画で付加価値を高める施設は喫緊の

新たに無洗米も

解決すべき課題として承認をいただいた「精米設備」が現有の施設に増強され稼働の運びとなりました。

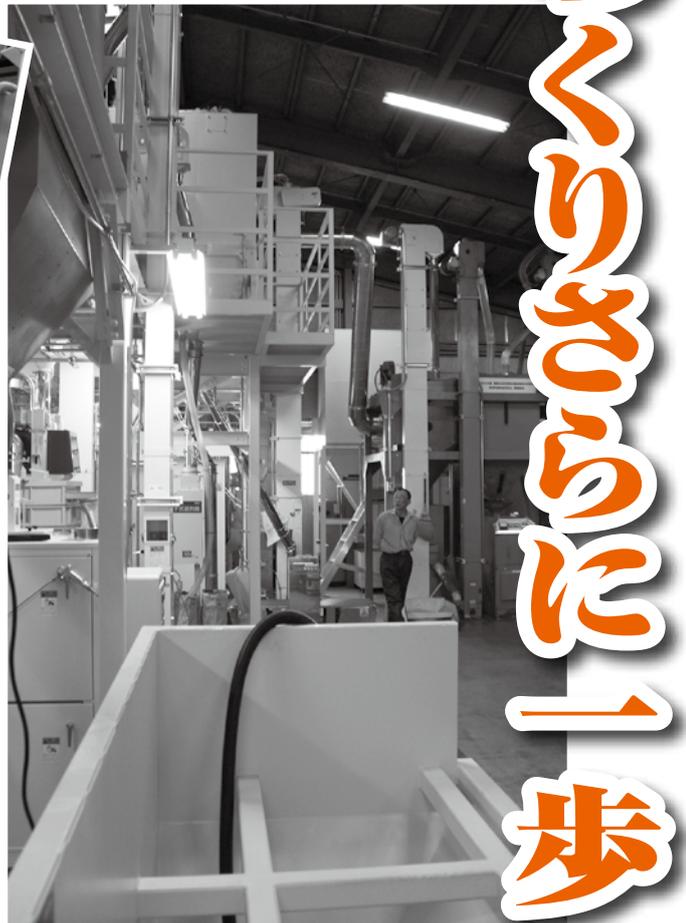
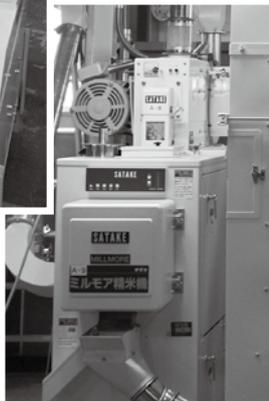
クオリティの高い美瑛米の生産に、期待の設備として活用が開始されましたので、その概要をお知らせします。

新設の「無洗米設備」
年間 245 t (4,100 俵 / 年)
を処理できます ▶

精米設備の必需品
「石抜機」 ▼



精米機
時間当り 1.5 t を
処理できます ▶



これまでの施設と新施設の概要

数量：玄米

既存設備 年間計画 380 t (6,360 俵)				新規設備 年間計画 1,470 t (24,500 俵)			
項目		数値	備考	項目		数値	備考
精米設備	① 1時間当たり処理能力	0.6 t/h		① 1時間当たり処理能力	1.5 t/h		
	② 日稼働時間	5.0h		② 日稼働時間	7.0h		
	③ 安全率	60.0%	作業効率およびロット切替	③ 安全率	70.0%	作業効率およびロット切替	
	④ 日平均処理量	1.8 t/日	①×②×③	④ 日平均処理量	7.4 t/日	①×②×③	
	⑤ 年間稼働日数	212日		⑤ 年間稼働日数	200日		
	⑥ 年間平均処理能力	381.6 t/年	④×⑤	⑥ 年間平均処理能力	1470.0 t/年	④×⑤	
	⑦ 俵換算	6,360.0俵/年	⑥÷60kg	⑦ 俵換算	24,500.0俵/年	⑥÷60kg	

既存設備 年間計画 380 t (6,360 俵)				新規設備			
項目		能力	備考	項目		能力	備考
各精米機器	① 張込昇降機 SEV3R	2.0 t/h		① 張込昇降機 EC-6	6.0 t/h		
	② 石抜機 BA-2	1.2 t/h		② 石抜機 GA30RB	1.8 t/h		
	③ 精米機 CB-10	0.6 t/h		③ 精米機 HPR25B	1.5 t/h		
	④ シフター TR-1	0.6 t/h		④ シフター ST-3RB	1.5 t/h		
	⑤ 色彩選別機 AM-10	0.8 t/h	モノクロ	⑤ 色彩選別機 ESO1AMS	0.4~2.9 t/h	フルカラーカメラ	
	⑥ —			⑥ 金属検出器 SMDV50C	2.0 t/h		
	⑦ —			⑦ 流下式選別機 FS30B	3.0 t/h		
	⑧ 半自動計量機 HP-15D	5袋~6袋/分	単袋	⑧ 計量包装機 AP-400	5袋~7袋/分	単袋	
	⑨ 昇降機 EC-2	2.0 t/h		⑨ 昇降機 SEV3A	2.0 t/h	残留除去装置付	
	⑩ 集糠装置 RS-1	60kg×1		⑩ 集糠装置 BF15A	80kg×2		

数量：白米

既存設備 年間計画 380 t (6,360 俵)				新規設備 年間計画 245 t (4,100 俵)			
項目		数値	備考	項目		数値	備考
無洗米設備				① 1時間当たり処理能力	0.5 t/h		
				② 日稼働時間	3.5h		
				③ 安全率	70.0%	作業効率およびロット切替	
				④ 日平均処理量	1.2 t/日	①×②×③	
				⑤ 年間稼働日数	200日		
				⑥ 年間平均処理能力	245.0 t/年	④×⑤	
				⑦ 俵換算	4,083.3俵/年	⑥÷60kg	

異物や異穀を取り除く
 色彩選別機
 フルカラーカメラで高度な
 処理が可能となりました▶



◀ 金属検出機
 時間当たり 2 t が処理できます

流下式選別機
 時間当たり 3 t の処理が
 可能です ▶



◀ 集糠装置
 80kg のタンク 2 本が
 装備されました。



協同事業に大きな関わりの農協法が改正に 来年4月施行

組合員の 所得増大

JAの 自己改革

試される 運動の真価

農協法改正の狙いについては、種々論議が交わされているところですが、安倍政権が掲げる農業の成長産業化に向け、JAグループに改革を押し付けたもので、特に各地のJA組織が地域の実情に合わせ、主体的に経済事業を積極展開していくこととしています。

法の改正を行ったから所得増大が自動的に図られることは容易ではなく、具体的な運用は政省令に委ねられた部分が多いものの、新制度が機能するかどうかは不透明なものとなっています。

今回の検討過程で大きな注目が集まったのは「中央会制度」で、新たに「農業所得の増大に最大限の配慮をする」との規定の追加が議論に集中したとされています。

准組合員の事業利用 今後の課題に

また、農業者に対する注力を地域JAに促す一方で、JAを別組織化し、准組合員や非組合員である地域住民の受け皿を用意するような措置も盛り込まれているとされる一方、単位JAの判断次第で、農協の新設分割や株式会社・生協などへの組織変更ができる規定が盛り込まれ、万が一、事業利用規制が導入された場合、規則を守れないJAには、規制対象外の生協や株式会社などに転換してもらいう流れも将来的に心配される内容です。

改正法は施行から5年間、実態調査を行い、准組合員の利用規制導入のあり方を検討・判断することとしています。ポイントとなる「農業者の農業所得の増加」が大きな判断

JAの事業目的に「農業所得の増大」を新たに明記し、JA理事の過半数は原則、認定農業者や販売・経営のプロを充てるとした「改正農協法」が成立しました。施行は来年4月1日からとなります。

「改正農協法」の大きな転換点は、農協法上の中央会制度は廃止され、JA全中は4年後に一般社団法人に移行されることとなります。

焦点だった准組合員の事業利用は、今後5年間で実態を調査した上で規制のあり方を検討するとし、JAの自己改革が進まなければ、准組合員制度に対

する規制の導入も迫られる恐れも残しております。

JAグループでは、こうした懸念を払拭するためにも、自己改革の着実な実践が求められることとなっています。法の改正を受けて、JAグループは10月のJA全国大会をはじめ、自己改革の具体化に注力する方針で、准組合員の事業利用規制などを考慮した「正・准問わないで」組合員全体から地域の拠りどころとしての組織として、必要性が認められ、営農や経済の充実を基本に准組合員との結びつきの強化・実現を目指します。

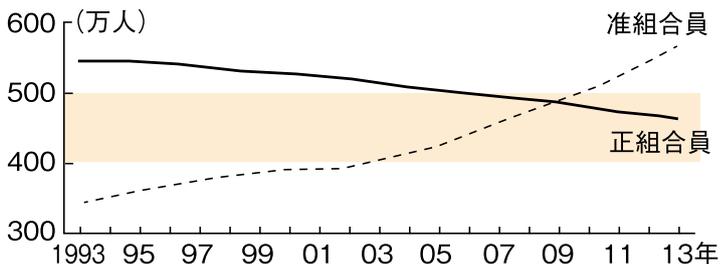
材料となります。

この点については、今後のJAの取り組み次第とされ、自己改革と併せ組合員の皆さんの農業所得の増大が准組合員利用規制を「食い止める」ためにも、極めて重要な取り組みになって参ります。





正組合員と准組合員の推移



改正法では、単位JAの経営感覚を高める狙いから、役員体制についてもその見直しを迫っています。理事構成の半数は原則として、認定農業者や農産物販売・経営の実践的な能力を持つてている人材を充てることとしています。

都道府県中央会は農協法上「連合会」に位置づけ

しかしながら、協同組合の自主・自立の原則からは疑問の大きい措置で、認定農業者の数が少ない地域などは、要件を満たすことができない恐れもあります。具体的な運用ルール作りにあたっては、より柔軟な対応も求められています。

一方、中央会の規定は農協法から全面削除され、1954年度に中央

会制度が発足して以来、60年ぶりの改革断行とされています。これに伴い、全中は2019年9月末までに一般社団法人に、都道府県中央会は農協法上の「連合会」に移行されます。ただ、「中央会」の名称使用はそのままとされています。全中の監査部門のJA全国監査機構は、分離して新たな監査法人として独立することになり、新法人は一般の監査法人と同様に、公認会計士法に基づく監査を行い、単位JAは

改正農協法のポイント

JAの事業運営原則
非営利規定を廃止し、「農業所得の増大に最大限の配慮」を義務付け
JAの理事構成
過半数を認定農業者や販売・経営のプロに認定農業者が少ない場合などに例外措置
准組合員の利用規制
5年間実態を調査
JA中央会
施行後3年半までに全中は一般社団法人、都道府県中央会は連合会に移行
JAの監査
施行後3年半までに公認会計士監査に移行 JAの実質的負担が増えないよう政府が配慮
JA、連合会の組織変更
株式会社、一般社団法人、生協、社会医療法人への転換を可能に

新法人を含め、公認会計士監査が義務づけられます。貯金保有高200億円以上の信用事業を行うJAは、施行から3年6カ月後の2019年10月以降、公認会計士監査に移行することとなります。

当初は、中央会の統制権限を小さくする狙いで、「JAの自由な経済活動を妨げている」と強調されていたものの、そうした実例もないことから、現在では単位JAの信用・共済事業が大きな資金量を有していることへの対応とされています。

信金・信組と同様に独立性の高い公認会計士監査の導入で外部からの信頼性を高めるとの理由ですが、監査の改革も准組合員が増えたことに関係しているとの声もあります。

(この頁は農業新聞等を参考に作成しました)

焦点 FOCUS

25年度の北海道食料自給率 安心して下さい。全国トップです。

農水省はこのほど平成25年度の都道府県別食料自給率を示した。北海道のカロリー別自給率は24年度確定値から3%低下の197%、生産額では1%上昇の201%となり、ともに高い自給率を維持し「食料生産王国」の異名を保った。例年同様にカロリーベースで全国1位、生産額ベースでは全国4位となった。

併せて示された全国の平成26年度の食料自給率はカロリーベースが5年連続同率の39%、生産額ベースが1%低下で過去最低の64%となった。25年度の都道府県別自給率についてはカロリーベースは17府県で上昇、6道県で低下、24都府県で前年同となり、生産額ベースは6道県で上昇、38府県で低下、3都府県で前年同となった。

カロリーベースの上位都道府県は2位が秋田県(181%) 3位が山形県(136%) 4位青森県(118%) 5位岩手県(106%)となっている。生産額ベースでは1位宮崎県、2位鹿児島県、3位青森県、4位岩手県でいずれも前年同の順位となった。

また26年度の飼料を含む穀物全体の自給率は前年比1%増の29%、主食用穀物自給率は5年連続同率の59%、飼料自給率は前年比1%増の27%となった。さらに食料自給力指標も公表され、想定する4パターンの指標はすべて減少傾向にあるものの、いも類を中心に熱量効率を最大化する作付を行えば、国民の「1人1日あたり推定エネルギー必要量」は確保できることが示された。

北海道の食料自給率の推移

	21年度	22年度	23年度	24年度 (確定値)	25年度 (概算値)
カロリーベース	190	174	191	200	197
生産額ベース	198	200	203	200	201



全量一等米をめざして
“ポン押し”

美瑛米の今後を占う緊張の初検査が9月19日に行われました。この日、初米検査は旭地区の6名の生産者(若本義信さん・稲葉紘一さん・青嶋秀雄さん・村田和夫さん・長田智之さん・岩根昭彦さん)です。いずれも全量一等米で幸先の良い結果となりました。初検査で浦島専務は「春先は低温続きで心配した。生産者の努力でほぼ平年作、初検査で全量一等米は大変喜ばしい」と生産者を激励。続く太田検査員は「初検査はとても緊張する。平年比生育が遅れていることから青未熟米が若干多かった。今後とも調整に頑張ってください」と話していました。

初検査に続け全量一等米

稲作生産者の管理の成果と良質米の期待を背に美瑛米の収穫作業が始まりました。27年産の美瑛町の水稻作付面積は937畝。天候や刈取り適期に気をもみながら大車輪の作業となります。



ピュアホワイトについて
説明をする沢尻さん

美瑛産農畜産品には、農業生産者の丹精が込められています。美瑛ブランドづくりと併せ、若い世代の皆さんが直接、収穫間近の圃場に足を運び、生産者交流も含めて実施する、食の体験実習が行われました。この実習は、9月3日沢尻農園(美沢共生)で行われたもので、参加者は美瑛高3年のフードデザインを選択する11名です。シャージ姿で参加した美瑛高生に沢尻さんからスイートコーンの品種の特性や収穫の方法などの手ほどきを受け、作業を行いました。作業終了後、採れたてのスイートコーンに舌つづみ。「あまいね。おいしいね」を連発していました。なおこの取り組みは栄養教育の一環としての「食育」も兼ね実施されました。

収穫の体験に美瑛高生 「美味しいぞ」美瑛の食

美瑛産農畜産品には、農業生産者の丹精が込められています。美瑛ブランドづくりと併せ、若い世代の皆さんが直接、収穫間近の圃場に足を

STOP!!! 農作業事故!

コンバイン作業の安全

人間工学専門家 ● 石川文武

コンバインでの作業はトラクターに比べて死亡事故はそれほど多くありませんが、後遺障害の残る重大事故や共同作業者が事故に遭う事例が多発しています。

死亡事故では、移動中の転倒・転落が大半です。運転席からは地面の状態が把握しにくく、路肩が雑草などで覆われていて踏み外すことがあります。また、進入路と道幅が適切ではなく、走行速度とハンドル操作のタイミングが合わないことと転倒・転落することもあります。

負傷事故では、粉（もみ）詰まり、藁（わら）詰まりの除去で動力を断たずに手を入れ指先を切断する事例があります。見掛けでは止まっているように見えても粉や藁の抵抗で止まっているだけですから、抵抗がなくなれば動き始めます。点検では関係する動力伝達部だけでなく、コンバイン全体の動力を停止することが必須です。点検で安全カバーを取り外した場合には、終了後必ず元通りにしなければなりません。また、手こぎ作業のときにフィードチェーンに腕

を巻き込まれる事故も多発しています。巻き込まれないように注意するとともに、緊急停止装置を作動させる練習もシーズン前に行うと良いでしょう。万が一巻き込まれなどによって指などを切断した場合には、切断部を水洗いなどせずに、ガーゼでくるみ、間接的に水で冷やして医療機関に持っていきましよう。再接合の可能性が高くなります。刈り取り中、特に後退するときは共同作業者の位置を確認しましょう。共同作業者もコンバインに接近し過ぎないように心掛けましよう。

人身事故にはなりにくいのですが、コンバイントレッラーにコンバインを載せて移動することがあります。路上に落とすことのないよう、コンバインとトレッラーの接続ヒッチが外れないようにチェックすること、コンバインをしっかり固定することが必須です。



ニンジンとエノキタケのサラダ



材料（2人分） 1食あたり約65kcal

ニンジン 80g
 エノキタケ 80g

ドレッシング
 粒マスタード 小さじ1
 白ワインビネガー 大さじ2
 EVオリーブ油 小さじ1
 蜂蜜 小さじ1
 塩 小さじ1/2

作り方

- (1) ニンジンとエノキタケは長めの太千切りにする。エノキタケは石突きを取り縦半分に切り、ほぐす。
- (2) 鍋に湯を沸かし、一つまみの塩を加えエノキタケをゆで、水を切っておく。
- (3) 次にニンジンとエノキタケを鍋に入れ、ふたをしてから火を止め、4～5分置いてから水を切る。
- (4) ドレッシングの材料を混ぜた中にエノキタケとニンジンを加え、味をなじませてから盛り付ける。

ニンジンは年中で出回っていますが、秋から冬が旬です。ニンジンは、カロテンが多くビタミン、ミネラルも豊富ですが、カロテンは吸収しにくいので油や脂肪と一緒に取り、吸収率をアップさせましよう。ニンジンとエノキタケのシャキシャキとした食感を楽しむため、ゆで過ぎにはご注意ください。

お天気カレンダー

春のような穏やかな日

一般財団法人日本気象協会 ● 檜山靖洋

これからの季節、冬型の気圧配置となり北風が吹く日が増え、次第に寒さが増してきます。冬型が緩んだ後は高気圧に覆われ、穏やかな晴天になり、日なたぼっこ日和となることがあります。この時期のこのような穏やかな天気を「小春日和」といいます。春という字が入っていますが、春に使う言葉ではありません。小春日和とは、晩秋から初冬に春を思い出させるような暖かい晴天を表します。

人生を季節に例えると、希望に満ちあふれ、まだ独り立ちしていない若いころは、「青春」といわれるように春です。家族を持ち、働き盛りの人生真っ盛りの時期は「朱夏」で表されるように夏です。そして「白秋」、「玄冬」と年を重ねていきます。年を重ねると、昔を懐かしく思い出す機会も増えると思います。

小春日和に人生の春に思いをはせるのも良さそうです。



FARM LAND からのお知らせ

パナソニック カーボンヒーター



ハッチの暖房に 育成牛舎に
弱った牛に

これからの季節 必需品です

定格 100V-600W
発熱体 カーボンヒータ 1灯式
切替スイッチ 強 600W 弱 300W

定価 オープン **16,800** 円 (税別)

新発売

保冷精米機 PRC-30W



玄米で保冷保存するので鮮度長持ち
いつでも新鮮でおいしいお米が食べられる
栄養を逃さない米とぎコース付

寸法：幅 300 × 奥行 575 × 高さ 1060mm
電源：100V
消費電力：精米：320W / 冷却：75W
重量：約 22 kg
最大米受け容量：5合

メーカー希望小売価格 92,361 円の品
→ **73,889** 円 (税別)

ファームランド **FARMLAND** JAびえい店

☎ 92-3455 FAX92-3488

窓口

来春の為に農機具の 整備を忘れずに！！

研修センターでは、来春にむけ農機具の格納修理受付と牧草用トワイン、ラップフィルムの取りまとめを行います。

職員が各組合員宅を推進にお伺い致しますのでこの機会にぜひお申し込み下さい。

なお、お申し込みは、別紙折込みの申込書でも受付致しておりますのでお早めにFAXでお申し込み下さい。

詳しくは研修センターまでお問い合わせ下さい。



窓口

研修センター ☎ 92-0588 FAX92-3914

JA Biei Information



"いいみらい"11月30日は「年金の日」

厚生労働省は国民一人一人に「ねんきんネット」等を活用して公的年金の受給見込み額を確認していただき、高齢期の生活設計に思いを巡らせることを目的として、「11月30日」(いいみらい)を「年金の日」と制定しています。

「ねんきんネット」はいつでも最新の年金記録を確認できる日本年金機構のインターネットサービスです。

お電話でのお問い合わせは「ねんきん定期便・ねんきんネット等専用ダイヤル」へ

0570-058-555

年金のお受取はJAびえいをご利用ください

●JAびえいでは、年金お受取キャンペーンを実施しています。

①これからはじまる年金のお受取をJA口座にご指定頂いた方に

②すでにお受取の年金をJA口座にご変更いただいた方に

相田みつを年金証書ケースと縁起もの図柄ふろしきセットプレゼント！

●JAびえいで年金をお受取いただいている方を対象に、定期貯金を特別優遇金利でお預かりいたします。店頭金利+0.3%

窓口

貯金共済課 金融店舗 ☎ 92-4325

秋のオイル・タイヤキャンペーン！

アロクびえいでは、下記の内容にてオイル・タイヤキャンペーンを実施いたします。

ぜひこの機会のご利用をおすすめします。

期間 10月1日（木）～11月30日（月）
場所 ホクレン美瑛北町給油所
オートサービスセンター

内容

①オイル交換でBOXティッシュ5箱プレゼント！

さらに、ウォッシャー液補充無料など

②タイヤ予約・購入（新品・4本セット）でBOXティッシュ10箱プレゼント！

さらに、組換・バランス工賃等無料など



好きですびえい商品券使えます！

北町給油所 ☎ 92-2157
オートサービスセンター ☎ 92-2156

窓口

不用農機、部品等 廃棄処分いたします

研修センターでは、農業機械、部品等廃棄物回収処分を行います。不用になった農機具、農機部品、その他ペール缶、空ドラム缶等の回収処分を下記の日程で行います。

受付期間 平成27年10月19日（月）～
23日（金）まで
（受付時間 午前8：30～午後5：00）

回収場所 研修センター横指定地
回収方法 各自持ち込みとし、担当者が立会い確認致しますので必ず事務所にお立ち寄り下さい。また、集荷を希望される方は運賃別途にて回収致します。廃棄処分料金は一部有料となります。
※ 廃タイヤのお引受はできません。

ご不明な点、または詳しい内容に付きましては研修センターまでお問い合わせ下さい。

窓口 研修センター ☎ 92-0588

秋の健診のお知らせ

日程 11月11日（水）～13日（金）・16日（月）～18日（水）の6日間

会場 美瑛町保健センター（南町1丁目）

対象者 30歳～74歳の町民の方（20歳代の方は特定健診のみ受診できます）

検診項目

1. 特定健診（身体・腹囲計測、血圧測定、血液検査、心電図、医師診察等）
2. 胃がん検診（胃部バリウム検査）
3. 肺がん検診（胸部エックス線検査）
4. 大腸がん検診（便潜血検査）
5. 前立腺がん検診（血液検査）



申込締切 10月26日（月）まで

申込方法 お電話・FAXまたはグリーンセンター
共済窓口（保健センターでも受付可能）※別紙折込の申込書で受付いたしております。

農協クミカン・貯金引き落としは利用できませんので、当日は現金をお持ちください。

窓口 貯金共済課共済係 ☎ 68-7017

美瑛町保健センター ☎ 92-7000

アルーダ旭川感謝フェア 自動車展示会開催決定！

ホクレン油機サービスでは、10月30日（金）・31日（土）の2日間「秋の自動車大商談会」を開催いたします。新車・中古車200台（目玉車あり!!）、新品・中古農機550台が集まります！みなさんのご来場をお待ちしております。

日時 10月30日（金）31日（土）アルーダ感謝フェアは30日（金）のみ開催
 農機商談時間 9：00～

場所 ホクレン油機サービス内 特設展示場 住所 旭川市永山2条13丁目



窓口

研修センター ☎ 92-0588

主な資金の新規貸付利率

平成27年10月1日より適用

資金区分・資金名	金利区分	貸付利率		備考	
		改定後	改定前		
当座貸越	総合口座	固定	+0.50	+0.50	担保となる貯金利率に率を加算
	カードローン	固定	9.70	9.70	
クレジット	第1ネット	固定	0.90	0.90	営農貯金の100%
	第2ネット	固定	3.00	3.00	共済返戻金の80%・販売実績
	第3ネット	固定	4.00	4.00	上記以外
手形貸付	貯金担保貸付	固定	+0.50	+0.50	担保となる貯金利率に率を加算
	共済担保貸付	固定	2.75	2.75	
	農産物見返貸付	固定	3.70	3.70	
	住宅ローンつなぎ資金	固定	原契約利率に準じる		
証書貸付	短期証書貸付金	固定	4.00	4.00	
	生活改善資金 育成教育資金	固定	3.70	3.70	
		変動	2.05	2.05	
	農業施設建築資金	固定	3.70	3.70	
		変動	1.90	1.90	
	家畜購入資金	固定	3.70	3.70	
		変動	1.25	1.25	
	農地開発資金	固定	3.00	3.00	
		変動	1.25	1.25	
	農機具購入資金	固定	3.00	3.00	
		変動	1.25	1.25	
	農地購入資金	固定	3.70	3.70	
		変動	1.25	1.25	
	負債整理資金	固定	4.00	4.00	
		変動	2.75	2.75	
マイカーローン…注1 フリーローン	固定	3.10	3.10		
	変動	2.05	2.05		
住宅ローン、 リフォームローン ……………注1	固定	3.70	3.70		
	変動	1.90	1.90		
	固定 変動 (金利選択)	1.40 1.80	1.40 1.80	3年間固定金利終了後、再設定可能 5年間固定金利終了後、再設定可能	
教育ローン……………注1	固定	3.70	3.70		
	変動	2.05	2.05		

注1：キャンペーン期間において特別利率での対応あり
 （秋のキャンペーン期間11月30日まで）
 ・マイカーローン ・住宅ローン、リフォームローン ・教育ローン

窓口

融資課 ☎ 68-7015

別冊付録充実の『家の光』 家計簿&野菜別四季を味わう常備菜

営農部では、別冊付録がついた『家の光』のとりまとめを行っています。12月号付録は「家計簿（日記付き）」、1月号付録は「野菜別四季を味わう常備菜」です。

申し込み希望の方は、営農部までご連絡ください。なお、女性部員の皆さんは、各地区長さんに取りまとめをお願いしています。

申込方法 電話またはFAXで営農部へお申込みください（女性部員を除く）

申込期日 10月15日（木）まで。お早めに！

12月号配本 組合員宅一日一斉皆訪問にてお届けいたします。

その他 12月号は11月経理となります。

3年連続日誌『我が家の記録』・ 農業簿記ご予約お待ちしております

2016～2018年版の3年連続日誌『我が家の記録』と、農業簿記の予約が始まりました。今お申込みいただくと特別価格でご提供！お問い合わせ・お申込みは営農部までお願いします。

申込期日 10月30日（金）まで

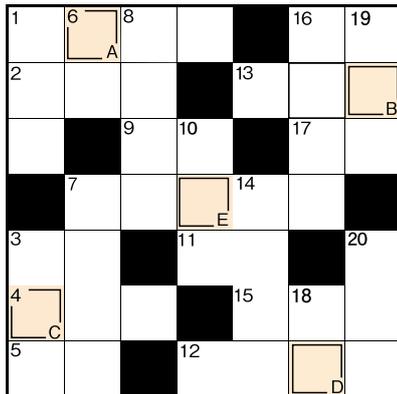
窓口

営農部 ☎ 68-7014
FAX 92-2977

頭の体操

クロスワードパズル

二重マスの文字をA→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



ヨコのカギ

- ① 曆の上ではこの日から冬です
- ② 今から24時間前はこれ
- ③ 五輪で優勝して選手のメダルの色
- ④ 黄身を取り囲んでいます
- ⑤ 作物の等級「特秀・秀・良」
- ⑦ 友人に手紙で——を報告した
- ⑨ カラオケ機器の画面に表示されます
- ⑪ 小舟を数えるときに使う言葉
- ⑫ 金太郎がクマと相撲を取った——山
- ⑬ 登山に使う綱のこと
- ⑮ 野球場のダイヤモンド——手
- ⑯ ろうそくを燃やすと出てくる黒い粉
- ⑰ 稲穂に実ります

タテのカギ

- ① 土俵の上で戦います
- ③ 馬に乗る人 ジョッキーともいいます
- ⑥ 牛の頭に生えるもの
- ⑦ 11月23日は——感謝の日
- ⑧ ポストに郵便物を入れること
- ⑩ 食紅は食品の——
- ⑭ 代表的な品種はラ・フランス
- ⑯ 土を使わずに植物を育てる——栽培
- ⑱ 栗の実を守るトゲトゲ
- ⑲ イカを干して作ります
- ⑳ テレビなどの出演料のこと

正解者の中から抽選で5名の方に農協全国商品券1,000円分(全農)をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしております!!

【応募方法】

● ハガキ

うら

- ① クイズの答え
- ② 今月号の良かった内容
- ③ 取り上げて欲しい内容
- ④ その他ご意見・感想など
- ⑤ 住所氏名年齢電話番号

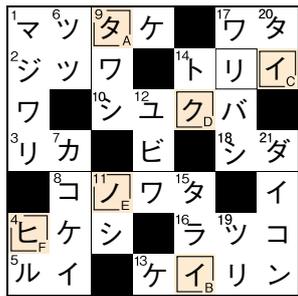
おもて

〒071-0298
 美瑛町
 中町2丁目6-32
 JAびえい「丘の大地」
 クイズ係

- F A X 0166-92-2977
 - Eメール kouhoushi@biei.ja-hokkaido.gr.jp
- 【締め切り・発表】
 毎月20日(当日消印有効)、当選者は次号でお知らせします。

こたえ・当選者

☆先月号のこたえは『タイイクノヒ』でした



☆当選者は

- 成道橋木勢
 田藤本村
 ひ信大妙
 かり代輔子
 さんさん

おめでとーございます。
 以上の5名です。

※応募の際にご記入いただいた個人情報は、賞品の抽選・発送に利用させていただきます。また、ご意見ご感想については、本誌編集の参考にさせていただきます。

10月のあなたの運勢

監修/モナ・カサンドラ

おひつじ座 (3/21~4/19)

【全体運】気分が浮き沈みが激しくなるかも。周囲に八つ当たりせず、一人の時間を大切に。趣味や好きなことに励んで
 【健康運】適度な休憩が健康の秘訣(ひけつ)に。無理はNG。
 【幸運を呼ぶ食べ物】 ナメコ

おうし座 (4/20~5/20)

【全体運】心理的に不安定になりそう。クヨクヨせず、ポジティブに考えてみて。ガーデニングなど植物に触れると開運に
 【健康運】おおむね平穏。気軽にスポーツを楽しむ好機
 【幸運を呼ぶ食べ物】 サトイモ

ふたご座 (5/21~6/21)

【全体運】前向きな気持ちになり、何事にも積極的にも取り組めるはず。レジャーはにぎやかなスポットほど、ラッキー
 【健康運】小さなけがにご用心。慎重に行動して
 【幸運を呼ぶ食べ物】 サンマ

かに座 (6/22~7/22)

【全体運】感情的になりやすい時期。自身のイライラに気付いたら、深呼吸でリラックスを。部屋の片付けも開運効果絶大。
 【健康運】話題の健康法に注目を。有益な情報あり
 【幸運を呼ぶ食べ物】 ユズ

しし座 (7/23~8/22)

【全体運】知的好奇心が旺盛になります。やってみることがあれば、体験教室を試してみ。発想力アップには読書が◎
 【健康運】つい食べ過ぎやすい期間。適度な運動を
 【幸運を呼ぶ食べ物】 トウガン

おとめ座 (8/23~9/22)

【全体運】プライベートを充実させるのに最適。やるべき作業を早めに済ませ、後は自分の時間を楽しんで。グルメも吉。
 【健康運】デトックスに効果が。体質改善にも有効
 【幸運を呼ぶ食べ物】 小豆

てんびん座 (9/23~10/23)

【全体運】スムーズに長所をアピールできる月。温めていたプランがあるなら、実行に移して。周囲の協力も期待できそう。
 【健康運】栄養バランスが偏りがち。意識してみ
 【幸運を呼ぶ食べ物】 こま

さそり座 (10/24~11/22)

【全体運】縁の下の力持的役割でも快く果たせば、好転の呼び水に。サービス精神を発揮して。気晴らしにはカラオケへ
 【健康運】血行促進を図ると、体調が上向き兆し
 【幸運を呼ぶ食べ物】 リンゴ

いて座 (11/23~12/21)

【全体運】向学心を刺激されることが多い期間。特殊技能の習得など、何にでも果敢に挑戦を。習い事を始めるのも賛成
 【健康運】ゆったり過ごして。睡眠の質向上も大事
 【幸運を呼ぶ食べ物】 サケ

やぎ座 (12/22~1/19)

【全体運】頑固になり、孤立しやすい気配。人の意見やアドバイスに柔軟に耳を傾けて。開運には森林公園の散策がベスト
 【健康運】ウォーキングなど、軽い運動が上昇の鍵
 【幸運を呼ぶ食べ物】 マイタケ

みずがめ座 (1/20~2/18)

【全体運】アクティブに動き回りたい時期。未知のジャンルにでも思い切って飛び込むと手応えが。インターネットにも幸運
 【健康運】運動不足になりがち。小まめに動くこと
 【幸運を呼ぶ食べ物】 シメジ

うお座 (2/19~3/20)

【全体運】物事が中途半端になってしまう暗示。手を広げ過ぎず、何か一つに集中して。気力回復にはヒーリング音楽を
 【健康運】疲れをため込みやすいかも。無理は禁物
 【幸運を呼ぶ食べ物】 カボチャ

幾度となく行われた国会の決議。その内容は米・麦・牛肉・豚肉・乳製品などの農林水産物の重要品目については、引き続き再生産可能となるよう除外又は再協議の対象とすること。さらに、10年を超える期間をかけた段階的な関税も認めない。また、農林水産分野の重要5品目などの聖域の確保を最優先し、それが確保できない場合は脱退も辞さないものとする。

系統JAでは日本農業の課す役割のほか自分の国の食料は自分で確保することを前提とした運動を展開し、特に関税障壁を撤廃することを基本とするTPP(環太平洋連携協定)参加には反対をしていたものの、平成25年の日米首脳会議後、交渉の参加を決定し、政府は十分な情報公開もしないで、国民的な議論も不足する中、拙速な判断の下、「前

のめり」状態の姿勢が続き、私たち

の不安が払拭されないうま。

関税で守られる北海道農業

9月末から10月にかけて米国アトランタでTPPの閣僚会合が開かれています。

JAグループ北海道も開催に合わせ現地で重要5品目、国会決議の順守を守る訴えを継続して行うこととしています。

重要5品目を守れ！ 忘れられないH24年選挙の約束

北海道農業は重要5品目以外にも雑豆などもあり、関

税で産業が守られていますので、関税を下げることはありま

せん。また、先行報道では、コメの輸入枠設定や畜産物の関税引き下げ検討が伝えられていますが、報道が事実とすれば、国会決議違反であり、加えて、米国やユーロ圏は譲つておらず日本だけの譲歩は極めて不

自然な状態です。

今年、米国やオーストラリアなどで農作物に干ばつの影響が出ており、いく

ら農業国でも自分の国の食料が不足すると他の国には輸出をしないでしょう。一番大切な食料の自給率を高め日本の食料安全保障を守ることにつながる決断が求められています。

職員の動き

- 人事異動 10月1日付
 ※()内は移動前の部署
 総務部長兼務監査室長(総務部長)
中村紀之
 総合企画部長(総合企画部長兼務監査室長)
鈴木勝也
 総務部管理課長兼務監査室係長(総務部管理課長)
植田隆彰
 総合企画部(監査室)
天野瑛
 監査室(総務部管理課)
能登谷和紀

気をつけましょう

農作業 事故発生状況

(9月20日現在)

発生件数	0件(10件)	《11件》
負傷	0人(10人)	《11人》
死亡	0人(0人)	《0人》

()は27年度累計 《 》は昨年同期累計

協同のちから



- ◇貯金高 234億5千万円
 - ◇貸付高 84億4千万円
 - ◇出資金 11億0千万円
 - ◇固定資産 36億7千万円
 - ◇組合員数 正組合員 744人
准組合員1,838人
- (平成27年8月末)

こよみ

10月の主な行事予定

10日(土)	美瑛選果秋の収穫感謝祭(～12日)
12日(月)	体育の日
23日(金)	全日本ホルスタイングランプリ2015(～26日)

編集後記

幕末に日本に来た西洋人が、質素ながらも地域の人々が支えあいながら暮らす「日本社会に豊かさを感じた」ように、もともと私たちの先輩は貧富を問わず、ハンディのある人も分け隔てなく共存し、助け合って暮らす「ぬくもり」の地域社会をめざして来た。協同の原点、相互扶助である。改正農協法が来年施行されるが、いわれなき批判の下、相互扶助の制度や組織こそ地域の経済や文化を育てていることを反論したい。

